



# 手をたずさえて

## 『富中PRIDE』の旗の下、 新人チームの数多くの活躍が光りました！

郡山市新人総合体育大会 開催

「郡山市新人総合体育大会」が9月24日(火)より開催されました。今回は天候にも恵まれた大会となりました。新人チームでの最初の大きな公式試合で、各種目において熱戦が繰り広げられ、粘り強いすばらしい戦いを数多く見る事ができました。生徒達の頑張りにより大きな拍手をおくります。

### 激戦の足跡

#### 【野球】第3位(県中大会出場)

田母神稟、嶋原 陸、濱津安弥士、高橋直生、安部魁莉、長谷川欄  
菊地大慈、木村亮介、藤田源一朗、橋本侑大、雨宮幹太、星 大雅  
二階堂安理、鈴木康大、中島音和、山崎 隼

1回戦 VS郡山一中 4-3、2回戦 VS熱海中 11-1 勝利  
3回戦 VS郡山二中 4-1、準決勝 VS守山中 4-7 惜敗



#### 【女子バレーボール】

予選リーグ VS高瀬中 0-2 惜敗、VS郡山五中 0-2 惜敗

#### 【男子バスケットボール】ベスト8(県中大会出場)

1回戦 VS安積二中 66-47 勝利、2回戦 VS明健中 95-50 勝利  
3回戦 VS守山中 46-49 惜敗



#### 【女子バスケットボール】ベスト8(県中大会出場)

2回戦 VS緑ヶ丘中 53-27 勝利、3回戦 VS郡山三中 45-74 惜敗

#### 【男子ソフトテニス】

菅野那樹、高橋順平、菅野悠翔、後藤純平、鈴木優斗、佐藤 唯、丸野和士、馬場翔悟

#### 《団体》第2位(県中大会出場)

予選リーグ VS小原田中 3-0 勝利、VS日和田中 3-0 勝利、VS明健中 3-0 勝利  
決勝トーナメント 1回戦 VS西田学園 2-0 勝利、準決勝 VS郡山七中 2-0 勝利  
決 勝 VS高瀬中 0-2 惜敗

#### 《個人》菅野悠翔・後藤純平組 第3位(県中大会出場)

高橋順平・丸野和士組、佐藤 唯・菅野那樹組 ベスト8(県中大会出場)

馬場翔悟・鈴木優斗組、宗像俊輔・近内健二組 (県中大会出場)

#### 【女子ソフトテニス】

橋本彩音、佐藤淳彩、佐藤優凧、相良優和、石井天舞、飯塚美妃、梨本愛理、芳賀沼星空

#### 《団体》第3位(県中大会出場)

予選リーグ VS西田学園 3-0 勝利、VS郡山三中 0-3 惜敗  
決勝トーナメント 1回戦 VS高瀬中 2-1 勝利、2回戦 VS明健中 2-1 勝利  
準決勝 VSザベリオ中 1-2 惜敗

#### 《個人》佐藤優凧・相良優和組 ベスト8(県中大会出場)

橋本彩音・佐藤淳彩組 (県中大会出場)

#### 【男子卓球】《団体》ベスト8

予選リーグ VS守山中 1-4 惜敗、VS熱海中 5-0 勝利  
決勝トーナメント VS緑ヶ丘中 3-2 勝利  
決勝リーグ VS郡山二中 1-3 惜敗  
VS安積中 1-3 惜敗  
VS郡山六中 0-3 惜敗



## 【女子卓球】

半澤美紗、島 桜羅、星 心菜、二瓶柚乃、伊藤鈴音  
菅野明里、鎌田美桜、遠藤芳純

### 《団体》第3位 (県大会出場)

予選リーグ VSザペリオ中 4-1 勝利  
VS郡山三中 4-1 勝利

決勝トーナメント VS高瀬中 3-1 勝利

決勝リーグ VS郡山二中 0-3 惜敗

VS守山中 3-0 勝利、VS郡山一中 3-0 勝利

3位決定戦 VS小原田中 3-1 勝利

### 《個人》女子ダブルス 島 桜羅・遠藤芳純組 第3位



## 【男子剣道】

米内拓真、金澤秀明、植田啓介、影山慶次郎、御代田瑛仁、伊藤慶亮

### 《団体》第3位 (県中大会出場)

予選リーグ VS緑ヶ丘中 2-1 勝利、VS大槻中 3-0 勝利

決勝トーナメント 1回戦 VS小原田中 2-1 勝利

準決勝 VS安積中 0-4 惜敗

### 《個人》影山慶次郎 ベスト8 (県中大会出場)



## 【女子剣道】《団体》ベスト8 (県中大会出場)

予選リーグ VS郡山五中 2-2 引き分け

VS大槻中 2-2 本数負け

決勝トーナメント 1回戦 VSザペリオ中 1-4 惜敗



## 【サッカー】 1回戦 VS郡山一中 0-1 惜敗

※ オープン参加のため県中大会出場



## 【バドミントン】《個人》緑川真結花 ベスト8 (県中大会出場)

# “人間としての力”を高めるために… 大会の総括

今回の新人大会でも生徒達の光り輝く姿をたくさん見ることができました。一方で満足のいかなかった部もあったと思います。組み合わせが影響した部もありました。様々な思いがあることでしょう。多くの運動部が県中大会や県大会等の次のステージへと進むこととなりますが、今後の練習においては、もう一度基本に立ち返ることが必要だと思います。まずは“走ること”、それによって持久力や強い足腰をつくる。そして、基本プレーの反復練習など、基礎固めをしっかり行うことです。さらに、今回の戦いを総括し、個人としての課題、チームとしての課題をはっきりとさせ、これからの練習で補強・修正しながら個人の技能やチーム力を高めていってほしいと思います。

勝つため、記録を伸ばすため、賞をとるためだけでなく、“人間としての力”を高めるために部活動はある、ということ念頭に置くことです。“人間としての力”には専門的な知識や技能・技術、チームワーク、規範意識(ルールを守ろうとする心)、礼儀・マナー、他者を尊重し切磋琢磨しながら互いを高め合う力、忍耐力など、様々な要素があります。だからこそ、部活動の時間だけでなく、毎日の授業への取り組み、挨拶や時間厳守、思いやりの心や善悪の判断に裏付けられた言動など、自分の普段の学習や生活が部活動の今後の成績にもつながっていくことを忘れないでほしいと思います。現在日本各地で熱戦が繰り広げられているラグビーW杯杯。日本代表の合い言葉が『One Team (ワンチーム)』です。それぞれの部が、切磋琢磨する中で仲間との絆を強め、ひとつのまとまったチームとして成長し続けることを期待しています。そして、最終的な目標である来年度の中体連総合大会への力強い一歩を踏み出してください!



## 保護者の皆様へ 温かい応援・ご支援ありがとうございました!

子ども達の頑張る姿いかがだったでしょうか。日頃の部活動はもちろんですが、今回の新人大会におきましても、保護者の皆様には温かい応援やご支援をたくさん頂きました。心より感謝いたします。新チームの戦いはこれから続きます。今後ともよろしくお願いたします。

